

会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	企画政策課
会議名 (審議会等名)	平成28年度 第2回 嬉野市総合戦略推進委員会		
開催日時	平成28年11月22日(火) 15:00～17:10		
開催場所	嬉野市役所塩田庁舎3階 3-1会議室		
会議の公開の可否	☑ ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可 の場合はその理由			
出席者	委員	戸田委員、副島委員、松永委員、林委員、熊谷委員、 田中委員	
	事務局	企画政策課長、企画政策課副課長、企画政策課企業誘致室長、 企画政策課主任	
	その他		
会議の議題	別紙のとおり		
配布資料	嬉野市まち・ひと・しごと創生総合戦略【改善】一覧表 嬉野市まち・ひと・しごと創生総合戦略【計画】一覧表		
審議等の内容	別紙のとおり		

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

ページ	Action【改善】（新）	事務局からの説明	推進委員会での意見
5ページ	<p>【重要業績評価指標(KPI)】 指標名 外国人観光客数(宿泊) H31年度目標値 <u>112</u>千人</p> <p>指標名 宿泊数(国内・国外) H31年度目標値 <u>679</u>千人</p>	<p>国が外国人観光客数を2020年度(H32年度)までに倍増させようとしている。それに基づき計算すると平成27年実績が6万4千なので12万8千人となる。</p> <p>目標年次が平成31年度なので11万2千人としている。</p> <p>宿泊数の目標値は27年度の実績値に毎年度3%ずつ伸ばしている。</p>	<p>(委員)復興割の効果で宿泊数が伸びているとのことだが、復興割がなくなった場合に宿泊数は達成できる目標なのか (事務局)オルレ効果もあり、外国人が伸びていることから、見込めるものと捉えている。</p> <p>(委員)嬉野にもバックパッカー(低予算で国外を個人旅行する旅行者)の客を集客できる施設があれば。</p>
6ページ	<p>【重要業績評価指標(KPI)】 指標名 社会文化会館「リパティ」における文化イベントの集客数 H31年度目標値 <u>2,000</u>人</p>	<p>総合戦略のスポーツ合宿参加者数(7P)については単年度目標となっており、累計の数字を目標値としていた「リパティ」の文化イベントの集客数についてもわかりやすいように単年度目標とした。 (平成27年度の実績値は1,745人)</p>	<p>(委員)この目標は一般の方が利用したのは入っていないのか。 (事務局)市主催の文化イベントしか入っていない。</p>
12ページ	<p>【重要業績評価指標(KPI)】 指標名 観光消費額 H31年度目標値 <u>16,462</u>百万円</p>	<p>平成27年度の実績(147億9千7百万円)に観光客数の伸び率である2.7%をかけた数値とした。</p>	<p>(委員)観光消費額は何の積み上げなのか。 (事務局)宿泊費、飲食費、土産品費、交通費、入場料等、その他の積み上げで、単価に観光客数をかけて算出したもの。 (委員)外国人がドラモリなどで爆買いされているようであるが、その分は計上されていないのではないか。</p>
14ページ	<p>【重要業績評価指標(KPI)】 指標名 営農組合の未組織地区での組織設置数 H31年度目標値 <u>2</u>組織</p>	<p>現在、すでに袋地区が設置をされており、もう一つ冬野地区が設置準備中なので上方修正をした。</p>	<p>特になし</p>
20ページ	<p>(1)コミュニティ活動の促進 (具体的な施策) ・災害警戒時・災害発生時に防災無線、防災メール、エリアメールなど様々な手段を用いて情報を発信し、コミュニティの活動を支援 ・地域コミュニティセンターの整備・充実</p>	<p>・熊本震災を受けて、取り組むべきことを新たに追加した。(コミュニティ活動の支援)</p> <p>・地域コミュニティセンターの整備計画があることから、整備・充実を新たに追加した。</p>	<p>(委員)戦略の中に「各地区地域コミュニティの自主防災活動の支援」とあるので、新たに追加するのは安全・安心のまちづくりのところでいいのではないか。</p>
21ページ	<p>(2)地域ので安全・安心のまちづくり (具体的な施策) ・災害警戒時・災害発生時に防災無線、防災メール、エリアメールなど様々な手段を用いて情報を発信し、消防団活動を支援</p>	<p>・熊本震災を受けて、取り組むべきことを新たに追加した。(消防団活動の支援)</p>	<p>(委員)防災無線、防災メール、エリアメールなどの情報発信手段は、新しい手段でもない。地域住民の防災に対する意識の向上を目指した取組みが重要である。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>【追加】※事務局案修正 「自助・共助を含めた防災への意識向上のための啓蒙活動」</p>

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

22ページ	<p>(4)健康長寿のまちづくり 【重要業績評価指標(KPI)】 指標名 特定保健指導受診率 H31年度目標値 60.0%</p>	<p>平成27年度の実績が48.3%と現在の目標値の40.0%を上回っており、60.0%の目標値とすることにした。</p>	<p>特になし</p>
			<p><女性の人口減少について> (委員)若い女性の転出者が多いということであるが、対策についてどうなっているのか。 (事務局)一旦出ていくのは仕方がない。出て行った人が戻ってくるような雇用の場の確保が大事。事務系の企業が入る企業誘致ビルを整備することにより、若い女性の雇用の場を確保したい。</p> <p>(委員)観光DMOは、新たな雇用の創出まで考えられているのか。 (事務局)組織化に伴い、雇用の場が新たに創出されることも十分に考えられる。 (委員)観光DMOは、どういう形が理想的なのかが未だはっきりつかめていないのではないかと。DMOは従来の観光協会が運営する方法でなく、IT使ってWEB得意な方や外国語の強い人やプランニングのできる人を雇って儲ける仕事を作っていけば理想。</p> <p>・嬉野高校卒業生をもっと市内に引き留めるような雇用の場を生み出してほしい。 ⇒(事務局)福祉とか地元には仕事があるところは就職している。</p>

審議等の内容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

ページ	総合戦略における施策名	中期財政計画における事業名	推進委員会での意見
6	県内外から多くの来場者を呼べる演奏会、舞台芸術、展覧会等のイベントの誘致及び開催	嬉野デザインウィーク事業	(委員) どういった事業なのか。 (事務局) クリエイティブ＝創造的なアイデアによって色々なものを生み出し、地方創生につなげていく事業。具体的には弘前市と連携して、りんごと紅茶を組み合わせた商品(アップルティ)の開発や、嬉野市で弘前市のねぶたを展示する一方で弘前市で嬉野温泉で手湯などを計画中。
10	企業誘致ビルの整備	企業誘致ビル建設計画	(委員) 企業誘致ビルに入る企業は決まっているのか。 (事務局) 首都圏で交渉中。ペッツベストには入ってもらうことが決まっている。
18	「こどもセンター」整備による出産から子育て、教育に至るまでの様々な相談への対応	こどもセンター整備事業	(委員) こどもセンターはできるのか。 大事なことは、施設における活動である。ソフト面に目を向けてほしい。
19	早期からの教育相談等による就学支援の充実	首長部局等との協働による新たな学校モデルの構築事業	(委員) どういう事業なのか。 (事務局) 幼児時からの相談で、教育委員会と首長部局と連携して取り組む事業。
	その他		(委員) お金を使わなくても、伸ばせるものがあるのではないか。